

### 3 指導業務

県内外の木材加工業、住宅関連企業、建築設計事務所等を対象に、各研究部が行った技術相談、指導及び依頼試験の実績は次のとおりである。

#### 3-1 技術相談及び指導件数

##### (1) 件数

年 度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	累 計
材料開発部	31	83	126	74	38	74	50	27	37	52	91	683
木材加工部	62	218	224	189	183	141	133	120	88	105	126	1,589
構法開発部	134	229	355	378	353	287	328	276	387	390	125	3,242
企画管理課			40	27	33	48	46	34	40	42	394	704
計	227	530	745	668	607	550	557	457	552	589	736	6,218

##### (2) 依頼者内訳数

	企業・団体	行政機関	その他個人等	計
材料開発部	63	25	3	91
木材加工部	109	17		126
構法開発部	83	34	8	125
企画管理課	299	77	18	394
H23年計	554	153	29	736
H22年計	448	115	26	589
H21年計	442	88	22	552
H20年計	380	63	14	457
H19年計	366	173	18	557
H18年計	392	130	28	550
H17年計	415	185	7	607
13～23年計	4,601	1,399	218	6,218

(森林組合等団体は企業に、大学等教育機関は行政機関に含む)

※ 6218 件中、企業（団体を含む）からの相談が約 74 %

##### (3) 主な試験及び相談・指導内容

平成 23 年度	内 容	
	材料開発部	・スギ材の耐久性能について ・木材塗装について ・木材の抽出成分について ・防虫、防腐試験について ・精油成分の効能について ・スギ材の乾燥方法と寸法収縮について 等
木材加工部	・木材及び木質材料の各種強度性能について ・木材の製材方法と材質について ・木製家具等の開発について ・スギ材の長期性能について ・異樹種集成材の開発について 等	
構法開発部	・スパン表の利用法 ・木造非住宅の設計支援 ・木造園芸ハウスに関する指導 ・接合強度試験・合わせ材の開発について 等	

### 3-2 依頼試験

(1) 依頼試験実績

(単位：件・円)

年	13~1	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	累計
依頼件	518	50	79	60	115	52	152	71	1,097
県内	390	31	52	34	61	42	78	71	759
県外	128	19	27	26	54	10	74	0	338
金額	5,535,405	632,755	679,680	625,460	618,225	636,930	1,732,295	772,245	11,232,995

※依頼試験 1,097 件中 県内 69% 県外 31%

(2) 試験内容内訳件数

(単位：件)

試験内容／年度	13~16	17	18	19	20	21	22	23	計
短柱圧縮試験	7	10				2	8	5	32
床せん断試験	21			6					27
壁せん断試験	47	8	10		3		13		81
実大振動試験	5	9	9	8		7	14		52
曲げ試験	96	2		6	7	8	18	20	157
引張試験	17		1	1		1	8	2	30
長柱圧縮試験	6								6
熱伝導率測定試験	8	8	7						23
小試験体強度試験	112		28	14	23	21	40	21	259
耐候性試験	34			8	1	2	8	2	55
接着試験	33	3			5	1			42
含水率試験	56		4	5	14	1	19	5	104
乾燥試験(蒸気式)	1					4	1		6
収縮膨張試験	5				49	5	2	4	65
家具耐久性試験	12				7				19
材質試験(低倍率)	3								3
材質試験(グレディング)	1								1
材質試験(組織観察)	5	1	4						10
吸音率測定試験	1	1	4	9	4				19
化学試験(可視紫外線試験)	1	3	4	1					9
動的ヤング係数測定試験	29	1	6	1			16	3	56
摩耗試験	2								2
その他の試験	0	2					3	6	11
成績書の複本	16	2	2	1	2		2	3	28
合計	518	50	79	60	115	52	152	71	1,097

(注) 曲げ試験には、小試験体強度試験を含む。

(3) 県内、県外別の試験内訳件数

(単位：件)

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	計
県内	109	111	130	40	31	52	34	61	42	78	71	759
県外	16	30	41	41	19	27	26	54	10	74	0	338
計	125	141	171	81	50	79	60	115	52	152	71	1,097

### 3-3 研究会等の開催

#### 3-3-1 スギシンポジウム2011

宮崎県のスギ素材生産量は平成3年から連続して日本一で、わが国有数の国産材供給基地として位置づけられている。特に、木材自給率50%を目指した「森林・林業再生プラン」の公表や「公共建築物等における木材の利用の推進に関する法律」の施行など、時代が木材利用の多岐にわたる展開を期待している。

このような中、当センターが開所から10年を迎えたことから10周年記念シンポジウムを開催した。

テーマ	スギの進む道 ～次の10年に向けて～
開催日	平成23年11月10日（木）
場 所	都城ウエルネス交流プラザ 都城市蔵原町11街区25号
参加者	約180人

#### プログラム

- ・特別講演  
演題：「スギ合わせ材」の展開による木材利用の再編と改革を考える  
講師：初代宮崎県木材利用技術センター所長 東京大学名誉教授 大熊 幹章 氏
- ・特別講演  
演題：木材、木材関連産業の「静」から「動」へ  
講師：2代目宮崎県木材利用技術センター所長 東京大学名誉教授 有馬 孝禮氏
- ・パネルディスカッション  
テーマ：スギの進む道 ～次の10年に向けて～  
コーディネーター：宮崎県木材利用技術センター所長 飯村豊  
～パネラー～  
株式会社ゼロ・コーポレーション 代表取締役社長 金城 一守 氏  
木脇産業株式会社 代表取締役社長 木脇 桂太郎 氏  
宮崎県木材協同組合連合会 副会長 原田 美弘 氏  
宮崎県木材利用技術センター 材料開発部長 小田 久人  
宮崎県木材利用技術センター 木材加工部長 荒武 志朗  
宮崎県木材利用技術センター 構法開発部副部長 皆内 健二

#### 3-3-2 都城地区木青会との勉強会

開 催 日	平成23年7月15日（金）
開 催 場 所	宮崎県木材利用技術センター
テ ー マ	海外市場・公共建築物等における木材利用の促進
講 師	宮崎県木材利用技術センター所長 飯村 豊
参 加 者	50名

### 3-3-3 研究成果報告会

試験研究内容や成果を広く関係企業や団体、行政などにPRするため、研究成果報告会を開催した。

開催日	開催場所	参加者
平成23年8月2日(火)	宮崎県木材利用技術センター(県南会場)	約70人
テーマ		所属
土木資材用スギ材の耐久性評価試験 - 打撃音法による耐久性評価 -		材料開発部
木質燃料灰を原料とした水酸アパタイト複合材の燃焼特性評価		材料開発部
大径材から得られたスギ側面定規挽き心去り平角材の接合性能評価		木材加工部
大規模非住宅の木造化推進 - イニシャルコスト・地域への経済還元・環境貢献 -		構法開発部
施工性と審美性に優れた木質ラーメン構造の開発		構法開発部
発表者		
		岩崎 新二
		赤木 剛
		森田 秀樹
		皆内 健二
		中谷 誠

開催日	開催場所	参加者
平成23年8月30日(火)	宮崎県林業技術センター(県北会場)	約50人
テーマ		所属
大径材の利用技術開発 - 心去り平角材の乾燥 -		材料開発部
大径材から得られたスギ側面定規挽き製材の力学的性能		木材加工部
大径材から得られたスギ側面定規挽き製材の曲げ性能		構法開発部
タケバイオマスをを用いたエタノール生産のための 選択的リグニン分解菌探索		材料開発部
ホットプレスによるスギ心持ち柱材の表面割れ抑制処理		木材加工部
スギ厚板張り真壁の面内せん断試験		構法開発部
発表者		
		小田 久人
		荒武 志朗
		椎葉 淳
		須原 弘登
		松元 明弘
		田中 洋

### 3-3-4 木工教室開催

木材の良さを認識してもらうため、木工教室を開催した。

開催日	開催場所	参加者	木工教室内容
平成23年 7月7日(木)	宮崎県木材利用 技術センター	祝吉中学校 2年生175名	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球環境と木材利用について(DVD)</li> <li>マガジンラックの製作</li> </ul>

### 3-4 講師派遣

派遣職員	期 日	会議等の名称	内 容	依 頼 者
荒武 志朗	2011.2.16	「みやざきスギ」の木の家 セミナー	宮崎県産スギ材の構造的特性	みやざきスギ活用 推進室
赤木 剛	2011.2.16	「みやざきスギ」の木の家 セミナー	宮崎県産スギ材の耐蟻性能	みやざきスギ活用 推進室
松元 明弘	2011.5.13	社会見学会	木材利用と地球環境	祝吉小学校
飯村 豊	2011.5.29	ラッコハウス建物研修会	大震災と地元スギを利用した 安全性	(株)イワコ
小田 久人・ 岩崎 新二・ 須原 弘登	2011.7.7	総合的な学習の時間	木材利用と地球環境	祝吉中学校
飯村 豊	2011.7.8	都城地区木青年会勉強会	海外市場・公共建築物等に おける木材利用の推進	都城地区木青年会
皆内 健二	2011.7.8	宮崎県林業構造改善協議会 研修会	大中規模非住宅の木造化の推 進	宮崎県林業構造改 善協議会
飯村 豊	2011.7.11	西日本資友会総会	国産材振興と、中国の木製イ ンテリアについて	日本住宅パネル工業 協同組合
荒武 志朗	2011.8.29	宮崎スギセミナー	宮崎県産スギの構造性能	みやざきスギ活用 推進室
小田 久人	2011.9.23	住まい耐震博覧会	スギ材の乾燥と強度	みやざきスギ活用 推進室
荒武 志朗	2011.9.29	視察研修	宮崎県産スギの構造性能	(株)ゼロ・コーポレ ーション
小田 久人	2011.10.6	視察研修	スギ構造材の乾燥	(株)ゼロ・コーポレ ーション
森田 秀樹	2011.10.13	視察研修	宮崎県産スギの構造性能	(株)ゼロ・コーポレ ーション
赤木 剛	2011.10.20	視察研修	白蟻の生態と防除方法	(株)ゼロ・コーポレ ーション
荒武 志朗	2011.10.27	視察研修	宮崎県産スギの構造性能	(株)ゼロ・コーポレ ーション
飯村 豊	2011.10.27	宮崎県産杉販売促進フェア	木材利用を取り巻く環境の変 化	みやざきスギ活用 推進室
荒武 志朗	2011.11.7	宮崎スギセミナー	宮崎県産スギの構造性能	みやざきスギ活用 推進室



### 3-5 取材

氏名	題名	取材名	掲載頁	発行年月
飯村豊	杉芯去り平角の研究進む 30日に宮崎県北でも報告会	日刊木材新聞	p.4	2011年8月
飯村豊	23年度「研究成果報告会」大規模非住宅の木造化推進など5テーマ発表	林材新聞	p.2	2011年8月
荒武志朗	宮崎県「みやざきスギ」セミナー E70杉の横架材市場に活路	林材新聞	p.1	2011年9月
飯村豊	側面定規挽きで芯去り杉平角の強度増 杉大径丸太の利用拡大で研究報告	日刊木材新聞	p.2	2011年9月
	宮崎大学工学部との連携・協力協定調印式	NHKテレビ ニュースWAVE宮崎		2011年10月
	京都大学生存圏研究所との連携・協力協定調印式	NHKテレビ ニュースWAVE宮崎		2011年10月
飯村豊	27日に福岡市で宮崎県産材フェア	日刊木材新聞	p.7	2011年10月
飯村豊	木材利用拡大狙う -県、宮崎大と共同研究-	宮崎日日新聞	p.3	2011年10月
飯村豊、小田久人、荒武志朗、皆内健二	11月10日に開所10周年シンポ	日刊木材新聞	p.2	2011年10月
	スギシンポジウム2011	UMKテレビ UMKスーパーニュース		2011年11月
飯村豊、小田久人、荒武志朗、皆内健二	都城で「スギシンポジウム2011」開く	林材新聞	p.4	2011年11月
	実践 森林・林業再生プラン 駅舎木造化・木質化への道 JR日豊本線日向市駅	林材新聞	p.4	2011年11月
	宮崎・スギシンポジウム2011開く 大熊氏、有馬氏の歴代所長が特別講演	ウッドミック No.346	p.34-35	2012年1月
飯村豊	杉芯去り平角・柱角の強度は遜色なし 曲げ強度データを比較	日刊木材新聞	p.14-15	2012年1月
荒武志朗、赤木剛	消費者が国産材選ぶ流れ作る 宮崎で流通、設計・ビルダー集め商談会	日刊木材新聞	p.7	2012年2月
	木材利用の新しい可能性を追求 宮崎県木材利用技術センター	住宅読本	p.30-31	2012年3月
飯村豊	危機に瀕した日本の林業に一筋の光明 消費急増・供給不足の中国木材市場を目指せ	ダイヤモンドオンライン		2012年3月

### 3-6 研 修 生

研修内容	期 日	人数	延人日	研修者所属	担当部
木質燃料の燃性特性	7/25～7/29	1	5	都城工業高等専門学校 物質工学科4学年	材料開発部
木質燃焼に由来した水産ア パタイト複合材の燃焼特性 評価	7/25～8/12	2	30	都城工業高等専門学校 物質工学専攻第1学年	材料開発部
木材利用技術	8/1～8/12 8/22～8/26	1	15	都城工業高等専門学校 建築学専攻第1学年	木材加工部 構法開発部
都城西高等学校サイエンス 科校外探求講座（木材の特性 ほか）	10/6、10/13、 10/20、10/27、 11/10	5 （教員1 名を含 む）	23	宮崎県立都城西高等学 校サイエンス科2年生	材料開発部